



2024年1月5日

各位

会社名 ポート株式会社  
代表者名 代表取締役社長 CEO 春日博文  
(コード番号: 7047 東証グロース・福証Q-Board)

問い合わせ先 常務執行役員兼 辻本 拓  
財務IR部長

TEL. 03-5937-6466

## 投資家Q&A

2023年12月

2023年12月に機関投資家様・個人投資家様より頂戴した主なご質問とその回答についてレポートいたします。

本開示は投資家様への情報発信の強化とフェアディスクロージャーの観点より、毎月月初に開示を予定しております。また、理解促進のために一部内容の加筆修正を行っております。

### #全体

Q. 2024年3月期第1、第2四半期業績が好調な推移ですが、来期（2025年3月期）の見通しはいかがでしょうか？また、来期以降の成長持続のための投資についても教えてください。

A. 来期（2025年3月期）の見通しにつきましては、良好な外部環境に加え、当社の各領域においてのプレゼンス向上により、引き続き人材支援サービスと販促支援サービス エネルギー領域が全体の成長牽引を見込んでおります。

人材支援サービスでは、企業の新卒採用ニーズが底堅く推移する見込の中で、キャリアアドバイザー等の成約支援組織の増員による成約件数の増加や成約単価向上の継続が見込まれます。

エネルギー領域においては、2023年7月よりFive Line社が加わり、電力・ガス等の総成約件数が年間約30万件と国内最大規模となりました。エネルギー市場の外部環境については依然として注視が必要ではあるものの、前期（2023年3月期）よりも安定的に推移していることから、今期同様にストック収益の拡充を図りながら、成約単価の回復の継続、またロールアップ型M&Aのシナジー効果の寄与も継続見込みです。

持続的な成長及び新たな中期経営計画目標達成のための成長投資としては、人材支援サービスでの地方拠点の拡大や広告投資等の積極的な事業投資、高い成約率を保持するための成約支援組織の強化を行い、また、エネルギー領域を中心にストック収益の更なる積み増しを行って参ります。加えて、今後も従業員エンゲージメント向上に向けた施策等、人的資本への投資も積極的に行う予定です。

Q. 2024年3月期第2四半期のストック収益は54百万円、譲渡益除外後のEBITDAに占める割合は6.8%とのことですが、今後ストック収益比率はどれくらいまで高めて行く計画なのか教えてください。

A. 2026年3月期を最終年度とする中期経営計画では、売上高250億円（3ヵ年CAGR約30%）、EBITDA40億円（3ヵ年CAGR約25%）を掲げております。目線感としては、EBITDA40億円のうち約20%はストック収益による積み上げを目指しており、今期の下半期は特にストック収益比重を更に高めて行く方針でございます。

## #人材支援サービス

Q. 就職活動の早期化、通年化の影響は第3四半期以降、人材支援サービスの業績にどのように影響しますか？

A. 人材支援サービスでは、主に未就業・未経験の若手人材の就職を支援する人材会社向け送客ビジネス「アライアンスサービス」と求人企業へ直接人材を紹介する「人材紹介サービス」を提供しています。  
就職活動の早期化、通年化により当社の人材支援サービスの提供機会の拡大及び新卒採用市場全体の拡大が見込まれます。  
まず前提として、第3四半期以降も引き続き人材支援サービス全体で30%の成長持続に取り組んでおります。その中で、人材紹介サービスは引き続き高い成長を見込んでおり、アライアンスサービスにおいては、第3四半期は大学4年生を対象とした送客が中心だったところから早期化の影響により大学3年生の送客需要が拡大傾向にございます。依然として企業の人材採用競争の激化に加え当社プレゼンスの向上により、送客ニーズは高い状況にございますが、送客対象学年の変化が第3四半期以降のアライアンスサービスに見受けられます。

Q. 人材紹介売上が非常に好調に推移していますが、今後のキャリアアドバイザーの採用計画、配属後の業績寄与へのタイミングについて教えてください。

A. 人材支援サービスの成長を強く牽引している人材紹介では、キャリアアドバイザーが就職活動生に就職活動のアドバイスや就職先の紹介を通じて最適な意思決定の支援を行っております。  
毎年新卒採用を中心にキャリアアドバイザーの増員を図っており、2023年4月は58名の新卒社員のうち約半数をキャリアアドバイザーに配属しています。2024年4月は約80名の新卒社員の採用を予定し、今期同様に約半数程度をキャリアアドバイザーに配属予定としています。4月に入社後、6月に現場配属となり、その後は主に第3四半期から業績に寄与してまいります。当社は、「キャリアパーク！」や「就活会議」等で就職活動のノウハウや企業の選考のロコミ等のデータを保持しており、潤沢な顧客会員基盤に加えノウハウ情報を多く保有しておりますので、洗練された組織作りとともに生産性向上施策も取り組んでおります。

## #エネルギー領域

Q. エネルギー領域の下期業績や成約単価改善の見通しについて教えてください。

A. エネルギー領域の第3四半期以降の見通しは、2023年6月からの各地域電力事業者の電気料金値上げや電力需要の強い夏場の卸電力市場価格（JEPX）が落ち着いて推移していることもあり、各電力事業者の新規顧客獲得意欲は更に高まっております。それにより成約単価改善基調が継続する見込みに加え、Five Line社の連結によるシナジー効果が

寄与し、当社グループの電力事業者に対する単価交渉力の向上に繋がっております。  
また、当社のエネルギー領域では、エンドユーザーのライフスタイルの変化（引越し等）を契機に電力・ガスの新規契約の成約支援を行っておりますので、引越しの多い第4四半期（1月-3月）及び第1四半期（4月 - 6月）が需要期となります。

詳細は2023年11月27日付開示の「[エネルギー領域の成約単価状況について](#)」をご確認ください。

## #ファイナンス領域

Q. 新生フィナンシャル株式会社「レイク」とのプロフィットシェア形式の業務提携について、第3四半期から業績へのインパクトがありますか。

A. 2023年9月19日付公表の「[新生フィナンシャル株式会社とカードローン事業レイクにおけるストック型収益モデルでの業務提携契約の締結に関するお知らせ](#)」の通り、新生フィナンシャル株式会社のカードローン事業「レイク」におけるストック型収益での業務提携を締結いたしました。本提携は業界でも稀有な取組みとなり、当社のファイナンス領域においてもショット型収益の一部をストック型収益へ転換を図る為、当社からレイクへの送客については、プロフィットシェア形式を導入することによって、ストック型収益での契約とし総収益の最大化を図ることを目的としております。  
本取組みにより、中長期的に利益寄与が高まっていくものと見込んでおり、第3四半期からもファイナンス領域におけるストック収益が発生しておりますが、一定の寄与度に達したタイミングで開示を予定しております。

## 会社概要

会社名 : ポート株式会社  
所在地 : 東京都新宿区北新宿 2-21-1 新宿フロントタワー5階  
代表者 : 代表取締役社長 CEO 春日博文  
設立 : 2011年4月  
資本金 : 1,180百万円 (2023年9月末時点)  
URL : <https://www.theport.jp/>

### ■本件に関するお問い合わせ

ポート株式会社 : 広報 IR 担当

コーポレートサイト : <https://www.theport.jp/>

E-mail : [ir@theport.jp](mailto:ir@theport.jp) TEL : 03-5937-6731

※当社ではリモートワーク制度を導入しております。  
お電話が通じにくくなる場合がございますので、  
お問い合わせはE-mailまでお願いできますと幸いです。